第3次山武市総合計画 基本計画(案)

第1章 基本計画の考え方

- 1. 基本計画の考え方
- 2. 政策体系と注力分野の設定
- 3. 政策体系と注力分野一覧表
- 4. 重点分野の概要

第2章 施策別計画

- ・基本計画の見方
- ・以降、各施策ページ

令和4年11月 山武市

第1章 基本計画の考え方

1. 基本計画の考え方

基本計画は、基本構想を踏まえて、4年間の中期的なまちづくりの方針に基づき政策の方向性、 政策を実現するための施策別計画を成果指標等を用いて見える化し、山武市の成長や課題解決の ために重点的に取り組むべき分野等を定めることとします。

計画期間は、令和5(2023)年度から令和8(2026)年度の4年間とします。これは、市長の施政方針との一体性を踏まえ、市長任期と連動した計画期間とします。

2. 政策体系と注力分野の設定

基本計画は、『市長の施政方針の反映』を踏まえた計画期間、『限られた期間・財源での実現性』 を考慮しながら、注力分野として、まちづくりの成果向上をめざす<重点分野>を設定し、政策 実現に向けて取り組みます。

(1) 政策・施策体系の考え方

基本計画の政策体系は、第2次山武市総合計画[計画期間:令和元(2019)年度から令和4(2022) 年度]を継承し、6政策で構成します。

さらに、政策を実現する手段として 23 施策を置き、各施策には 3 ~ 7 の施策実現の具体的な方向性を示す基本事業を設定し、まちづくりに必要となる政策分野を網羅した計画体系とします(23 施策 104 基本事業)。

政策1	暮らしを支える快適なまちづくり	3施策	14 基本事業
政策2	住みやすい環境と安全なまちづくり	4施策	15 基本事業
政策3	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	3施策	11 基本事業
政策4	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	5施策	27 基本事業
政策5	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	4施策	17 基本事業
政策6	市民と行政が協働してつくるまちづくり	4施策	20 基本事業
		23 施策	104 基本事業

(2) 重点分野の考え方

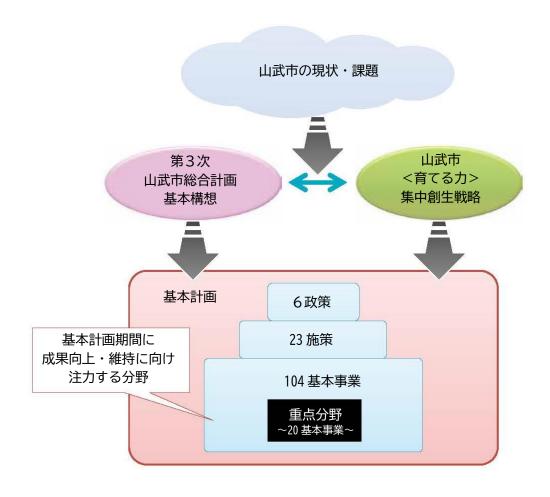
各政策の推進に当たっては、ヒト・モノ・カネ等の経営資源には限りがあり、すべての施策・基本事業を等しく向上させることは難しい状況です。そのような中、まちづくりの方針に基づいた計画の実現には、メリハリのある経営資源の配分が求められています。

このため、山武市の現状や時代潮流、市民意識、市民ニーズ、今後の人口減少社会に向けた山武市<育てる力>集中創生戦略等を踏まえながら、基本計画期間 [令和5(2023)年度から令和8(2026)年度]における『重点分野』を、政策体系の基本事業単位に設定し、優先的に取り組む内容として示します。

『重点分野』の設定にあたっては、統計資料、山武市まちづくりアンケートや行政評価の結果、 職員アンケート等のデータを踏まえ、全庁的に決定しています。

今回の基本計画期間では、104基本事業から20分野を設定しています。

◆政策体系と注力分野の概念図



6 政策 23 施策 104 基本事業の全体像及び注力分野(重点分野)については、次ページに 詳細を記載。

3. 政策体系と注力分野一覧表

基本構想・海岸、田園、丘陵という豊かな自然環境を活かしたまちづくり

・成田国際空港と圏央道ネットワークを意識したまちづくり

・将来に渡って持続可能で魅力あるまちづくり

	政策名			施策名		基本事業名	重点分野
	苔					道路・橋りょうの整備・維持管理	
	暮ら				2	成田空港周辺地域としての基盤整備	
	15 U		1	地域核をネットワークする	3	駅周辺の利便性の向上	•
	を		'	都市整備の推進	4	公園の再整備と適正な管理	
	支					まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用	•
	を支える快適なまちづくり				6	交通安全施設の整備	
1	快	_		持続可能な公共交通網の	1 2	市内における交通手段の確保	•
'	適	都	2	持続可能な公共父週網の 整備推進		バスでの成田空港方面へのアクセス向上	
	な	市		IE MI IE ME	3	鉄道の利便性向上	
	ま ち	基			1	防災意識・知識の向上	
	ブ	盤の		《《宝儿》 3分切 45	2	地域防災力の向上	
	<	整整	3	災害に強い強靭な まちづくりの推進	3	災害対応力の向上	
	IJ	備			4	強靭化対策の推進	•
					5	消防力の充実	
	住			生活環境の充実	1	生活公害の対策	
	み		1		2	美化運動の推進と不法投棄防止対策	
	ゃ				3	航空機騒音等の対策	
	す	[暮らしやすい環境の整備]	2		1	地域脱炭素化の推進	•
	い環境と安全なまちづくり			脱炭素・循環型社会の形成		3 Rの推進とごみ処理の適正化	
					3	汚水処理の推進	
			3	上水道の充実	1	安定給水の確保	
2					2	水質の安全性の確保	
			3		3	地震等の災害対策	
						経営の健全化と広域化の推進	
	5			防犯・交通安全の推進	1	防犯体制の充実	
	ゔ゙				2	児童・生徒の安全確保	
	<		4		3	犯罪がおこりにくい環境に向けての施設設備の管理	
	Ŋ				4	消費者トラブルの防止	
		تت			5	交通安全意識の向上	
	ıc				1	経営の安定化の推進	
	ぎ		1	農林水産業の振興	2	担い手の育成・支援	•
	ゎ				3	市内農林水産物の知名度向上と消費拡大	
	い創				4	農業基盤整備の推進	
	豊出	[産業経:	2			森林再生の推進	•
3	かす なる			女工类の振御 レ	1	経営体の体質強化・育成と市内消費の推進	•
	暮まらち			商工業の振興と 地域経済活性化		工業の振興	•
		済				成田空港経済圏の形成	•
	しづ	の 振			1	魅力ある観光事業の推進	•
	をくり	興	3	観光の振興		海岸を活用した観光推進	
	9				3	観光情報の発信	

	政策名			施策名		基本事業名	重点
				NC-N-C			分野
	だ					生きがいづくりと介護予防の推進	•
	れ			= t^ */= t	2	暮らしを支えるサービスの充実	
	もがた		1	高齢者福祉の充実	3	支えあいの仕組みづくりの促進	
					4	介護保険サービスの推進と適正運営	
	生 き が				5	高齢者の人権尊重	
	が				1	自立支援サービスの促進	
	۲١		2	障がい者(児)福祉の充実	2	地域生活支援の促進	
	を持って安心			14.6 ° 12 (36) 121 123 135	3	発達が気になる子への支援	
	持っ				4	障がいのある人の人権尊重	
	7				1	心身の健康管理の充実	•
	安				2	健診の受診率向上と生活習慣の改善	
	心				3	母子の健康管理	
	ᆫ		3	健康づくりの推進	4	子どものむし歯対策の推進	
4	て暮らせるまちづくり				5	感染症等対策の推進	
	音ら				6	医療体制の充実	•
	ť				7	健康保険制度の安定的な運営	
	る				1	幼保機能の充実	
	ま	保			2	学童保育の充実	
	ちづ	健			3	子育て不安の軽減	
	5	•	4	子育ての支援	4	子育て家庭への援助	
	i)	福			5	こどもの人権の尊重	
	Í	祉			6	次世代育成に係る家族形成の支援	
		医			1	地域福祉の担い手育成	
		療			2	社会福祉機関・団体の充実	
		の	5	地域福祉の充実とセーフ	2	生活困窮者自立支援の充実	
		充	Э	ティーネットの推進	4	生活保護制度の適正な実施	
		害					
					5	公営住宅の維持管理	
	生 涯				1	「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進	
	涯				2	「健やかな体」の育成	
	を通		1	学校教育の充実	3	「豊かな心」を育む	
	- 選 じ				5	ICT教育の実践	
	7					教育環境の整備	•
	入共					地域と学校の協力体制の推進	
	とに				1	主体的な学習の推進	
	人学 とび				2	生涯学習施設の利用促進	
5	どびがあ		2	生涯学習の推進	3	文化財の保護・活用	
	ふえ	_ 教				芸術文化活動の充実	
	れる	育			5	青少年の育成	
	あま	•			1	スポーツ活動の充実	
	いち	文	3	スポーツの振興	2	体育関係団体・指導者の育成	
	7	化			3	体育施設の利用促進	
	づくり	の 振			1	人権教育・人権啓発の推進	
		興	4	人権尊重のまちづくり	2	人権擁護の推進	
					3	男女共同参画の推進	
	±				1	区・自治会活動の活性化	
	市民			協働と交流によるまちづくり	2	市民活動の活性化	
	民と行政が協		T		3	協働のまちづくり推進の仕組みづくり	
	行				4	多文化共生社会の推進	
	政				1	広報の充実	
	が	_		開かれた市政とまちの	2	広聴の充実	
	協働	J	2	魅力発信		市の魅力発信の強化	•
	し	Ξ		,	3	議会情報の公開の推進	
		ユ			1	行政経営の推進	
	つ	Ξ			2	人材育成と効率的な組織運営	
6	<u> </u>	[コミュニティ			3	は全な財政運営	
	も #	推	3	計画的・効率的な行財政運営	4	税収の確保	
	<u>ہ</u>	進				公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進	•
	ブ	進と			5	公共員座の適正化とファラウディマネラスフトの推進 自治体DXの推進と市民サービスの向上	
	てつくるまちづくり	行			6		
	Ŋ	財				適正な会計処理	
		政 の			2	積極的な選挙啓発	
		効	4	公正確実な事務の執行	3	監査の充実	
		効 率			4	情報公開及び個人情報保護の推進	
		化			5	適正な戸籍・住民基本台帳事務管理	
					6	公平・公正な課税	

4. 重点分野の概要

駅周辺の利便性の向上(政策1-施策1-基本事業3) 選定視点 □成長戦略(短期) ☑ 成長戦略(長期) □人口減少対策 取組内容 成東駅北側道路整備を推進し、鉄道、路線バス、基幹バスなどの連携を図り、 利便性の向上に取り組みます。 まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用(政策1-施策1-基本事業5) 選定視点 図成長戦略(短期) □成長戦略(長期) □人口減少対策 取組内容 今後の土地の利活用に関する整備方針を作成し、日常生活の利便性を高める 土地利用や宅地開発等の促進、新たな企業進出の受け皿づくりを進めます。 市内における交通手段の確保(政策1-施策2-基本事業1) 選定視点 口成長戦略(短期) □成長戦略(長期) ☑人口減少対策 取組内容 地域公共交通に係る計画を改めて策定し、各交通手段の相互連携や利便性の 向上に取り組みます。 強靭化対策の推進(政策1-施策3-基本事業4) 選定視点 函域長戦略(短期) □成長戦略(長期) 口人口減少対策 取組内容 行政機関や指定避難所等への停電対策のため、再生可能エネルギーの導入や 蓄電池の設置などを検討し、災害に強いまちづくりに取り組みます。 地域脱炭素化の推進(政策2-施策2-基本事業1) 選定視点 □成長戦略(短期) ☑ □ □ □ 人口減少対策 取組内容 2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、家庭や事業所での省エネに関 する啓発、環境に配慮した機器の導入や再生可能エネルギーの利用促進に取

担い手の育成・支援(政策3-施策1-基本事業2)

り組みます。

選定視点 ፴忒長戦略(短期) □成長戦略(長期) □人口減少対策

取組内容 基幹産業である農業の持続的な発展に向け、担い手不足の解消や農地の集約 等に取り組み、新たなブランドと付加価値を生み出せる農業を推進します。

森林再生の推進(政策3-施策1-基本事業5)

取組内容 山武市森林整備計画に基づき森林整備を推進するとともに、サンブスギのブランドの価値を高める取り組みを推進します。

経営体の体質強化・育成と市内消費の推進(政策3-施策2-基本事業1)

選定視点 □成長戦略(短期) □ □ 成長戦略(長期) □ □ 人口減少対策

取組内容 様々な社会要因で地域経済が停滞しているため、市内の中小企業等の経営体質を強化することで、地域経済の活性化及び地域の雇用の増加を図ります。

工業の振興(政策3-施策2-基本事業2)

選定視点 □成長戦略(短期) □成長戦略(長期) □人口減少対策

取組内容 成田空港の機能強化や圏央道の全面開通を活かし、企業誘致に取り組むことで雇用の増加を図ります。

成田空港経済圏の形成(政策3-施策2-基本事業3)

選定視点 □成長戦略(短期) □成長戦略(長期) □人口減少対策

取組内容 市内から通勤圏内にあり大規模な雇用の場である成田空港や成田空港関連企業への就業者の増加を図ることで、山武市への定住を促進します。

魅力ある観光事業の推進(政策3-施策3-基本事業1)

選定視点 □成長戦略(短期) □成長戦略(長期) □人□減少対策

取組内容 千葉県と協力し、蓮沼海浜公園の再整備を進めることで、地域への誘客の促進と持続的な観光振興を図ります。

生きがいづくりと介護予防の推進(政策4-施策1-基本事業1)

選定視点 □成長戦略(短期) □成長戦略(長期) □人口減少対策

取組内容 介護予防対策として、「転倒骨折予防プロジェクト」を継続実施し、生涯現役 感をもつ市民を増加させながら、将来的な社会保障費の低減に向けて取り組 みます。

心身の健康管理の充実(政策4-施策3-基本事業1)

選定視点 □成長戦略(短期) □成長戦略(長期) □人口減少対策

取組内容 健康増進法に基づき、すべての市民一人ひとりが自ら健康づくりに取り組む 環境を整え、健康寿命の延伸を図ります。

医療体制の充実(政策4-施策3-基本事業6)

取組内容 医療を取り巻く社会環境の変化に対応する地域の中核病院として、新病院を 計画通りに供用開始することで、近隣の医療機関や介護施設と連携し、切れ 目のない医療を提供します。

次世代育成に係る家族形成の支援 (政策4 - 施策4 - 基本事業6)

取組内容 結婚に対する価値観が変化するなかで、家族形成に対する意識の醸成と結婚・ 出産・子育てのしやすい環境づくりに取り組みます。

教育環境の整備(政策5-施策1-基本事業5)

取組内容 少子化の影響により児童・生徒数は今後も減少が見込まれることから、複式 学級や単学級の解消に向けて、教育環境・施設を整備し、学力の向上を図ります。

市の魅力発信の強化(政策6-施策2-基本事業3)

取組内容 様々な媒体を通じて効果的に市の魅力を発信することで、山武市への関心を 高め、観光客や移住者等の増加を推進します。

健全な財政運営(政策6-施策3-基本事業3)

選定視点 □成長戦略(短期) □成長戦略(長期) □人□減少対策

取組内容 人口減少や高齢化、社会環境の変化に対応しながら、公共サービスを支える 健全な財政運営に取り組みます。

公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進(政策6-施策3-基本事業5)

選定視点 □成長戦略(短期) □成長戦略(長期) □人口減少対策

取組内容 公共施設等総合管理計画に基づき、公共資産・インフラ資産の改修等を計画 的に行うとともに、人口や財政規模に合わせた公共施設の適正化に取り組みます。

自治体DXの推進と市民サービスの向上(政策6-施策3-基本事業6)

選定視点 □成長戦略(短期) □成長戦略(長期) □人口減少対策

取組内容 国の「自治体デジタルトランスフォーメーション(DX)推進計画」を踏ま え、デジタル技術の導入によって、市民の利便性や満足度の向上と行政運営 の効率化に取り組みます。

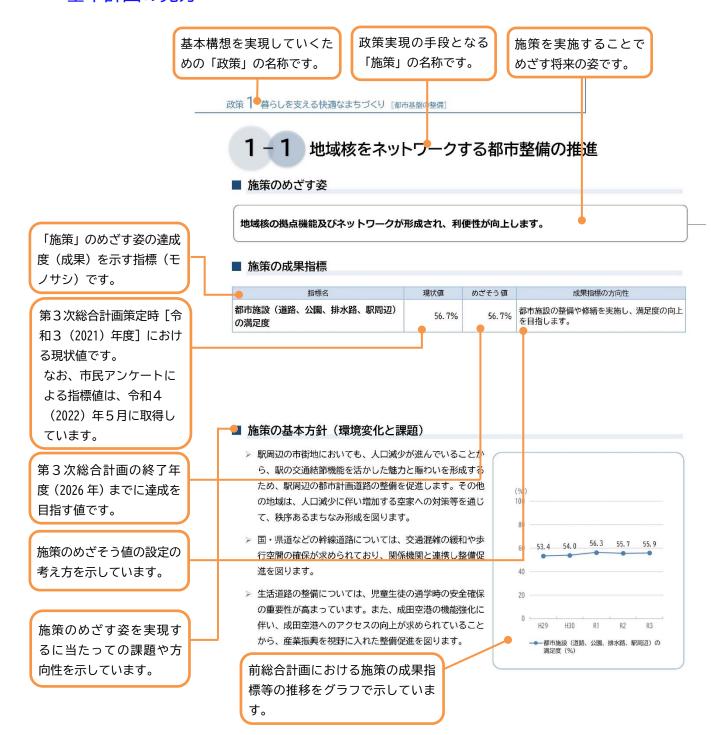
選定視点の考え方

□ 成長戦略	(短期)・	 ・基本計画期間 [令和5 (2023) 年~令和8 (2026) 年] において 何らかの成果創出や先進的な取組を推進するもの。
□ 成長戦略	(長期)・	 ・中長期(4~10年間)での成果創出をめざして、基本計画期間 [令和5(2023)年~令和8(2026)年]中に着手するもの。

□ **人口減少対策・・・・・** 高齢化や人口減少に対応した持続的なまちづくりのために、 課題解決に向けて集中的な取組を行うもの。

第2章 施策別計画

基本計画の見方



<市民アンケートでの成果指標値に関する留意事項>

第3次総合計画では、山武市の人口構成比に補正したウエイトバック集計で指標値を計算するようにいたしました。そのため、単純集計で算定していた第2次総合計画のR3年度成果指標値と第3次総合計画の成果指標の現状値(R3)が異なっています。

各施策が貢献しているSDGs を示しています。 施策実現の手段となる「基本事業」の名称です。

基本事業を実施することで めざす将来の姿です。

SDGs との 関連性







■ 基本事業の構成

基本事	業名	基本事業のめざす姿	指標名	現状値	めざそう値	成果指標の方向性	
1		道路・橋りょうの整備、道		()Km	8Km	000500010000150 002000025000300 003500040000.	
道路・橋りる備・維持管	ょうの整 理	切な維持管理で安全に通行 でき、利便性が向上します。	道路・橋りょうの維持管 理上の瑕疵による損害 賠賃件数	1件	0件	20 10 15 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	
成田空港周としての基		成田空港周辺地域として各 種活性化の都市基盤整備が 進んでいます。	成田空港関連事業実施 箇所数 (計画期間累計)	0 箇所	148 箇所	000350000400000	「基本事業」のめざす姿の 実現度を測る指標(モノサ シ)、現状値、基本計画の終 了年度 [令和8(2026)年
駅周辺の利 向上	便性の	駅周辺の整備が行われるこ とにより、利便性が向上し ます。	駅周辺の利便性に対す る満足度 (駅利用者の み)	62.0%	64. 0%	50 010 030 20 025 030	」 午後 [〒柏6(2020)年 度] までの目標値、その設 定の考え方を示していま
4		利用者のニーズを踏まえた	遊具設置等の再整備を した公園数 (計画期間累 計)	0 箇所	4 箇所		す 。
公園の再整 正な管理	備と適	再整備や適正な維持管理が されています。	公園の維持管理上の瑕 疵による損害賠償件数	0件	0件	•••5•••10•••15• ••20•••25•••30• ••35•••40•••.	
5		まちなみ、家屋、土地が適 正に管理されることによ	空家対策数(計画期間累 計)	0件	68 件	0 0 0 5 0 0 0 10 0 0 0 15 0 0 0 0 0 0 0]
まちなみ・家屋・土 地の適正管理と有 効活用		り、土地の有効活用が図られます。	景観条例指導件数	0件	0件	0005000010000150 000200002500030 000350000400000	第3次総合計画 マの手 ちん
							第3次総合計画での重点分
交通安全施 備	設の整	交通安全施設 (ガードレール、区画線等) が整備され、 道路利用者の安心・安全が 確保されています。	交通安全施設設置等に よる危険解消箇所数(計 画期間累計)	0 箇所	32 箇所		野を示しています。

用語解説

施策内の用語解説です。

めざそう値は、次の考え方に基づいて設定しています。

通常事業 法令順守及び安全の確保を優先しつつ、経営資源の選択と集中の観点から、最小限の投資で成果の維持向上を図るため、適切な水準で目標値を設定します。

※目標を定めることにより望ましくない状況を生む指標については、めざそう値を「一」表記としています。